

塗料

- ・主剤に対し、ハードナーを『**主剤 3 : ハードナー 1**』の割合で混合させる。
- ・色替えタイプ（チンタブル）は、主剤+ハードナーに対し、『**10% ~ 20%**』の塗料を混合する。
（混合塗料は『**1液 or 2液**』自動車補修用ウレタン塗料）
※『**20%以上**』混合すると硬化不良の恐れがあります。
- ・チンタブルに調色塗料を混合することにより、無限のカラーバリエーションが可能。
※メタリック系、パール系もコツが必要ではありますが可能です。
※通常のウレタン塗料と同じ認識で使用できます。
※通常塗料よりも長めによく混ぜてください。
※ラプターライナーにはサフェーサー能力はありません。

下地

- ・対象物に合わせて『**#80 ~ #240**』（ペーパー or スコッチブライト等）の番手で研磨する。
- ・それぞれの対象物（鉄板、アルミ、プラスチック、メッキ等）に合わせたプライマー処理を施す。
※下地処理が適切でない場合、『**剥離、縮れ、塗膜強度不足**』の原因になります。
※アンダーコートとして施工する場合も足付け作業が必要です。
（ラプターライナーには、サビ止め剤が含まれないため、サビがある場合は処理が必要）

塗装

- ・目的の強度に合わせ、膜厚を設定する。（塗込 2回 ~ 4回）
- ・仕上げ → ガン距離 50 cm ~ 100 cm（2回 ~ 4回）、ガンスピード（スロー）
※強度を上げる場合は粒を大きめに設定する。
- ・仕上がり（マイクロファイバーウエス等で拭いても引っかかりのない塗面が理想）

乾燥

- ・自然乾燥 **20℃ → 7日 ~ 10日**
- ・強制乾燥 **60℃ → 60分、20℃ → ~ 3日**
- ・ポットライフ **20℃ → 60分**
※完全乾燥前に雨や水に濡れると色抜けの可能性大です。
※エンジン熱や高温での熱戻りに注意してください。

施工後の管理

- ・ワックス（白く残るもの）NG
- ・シャンプー水洗い、硬めの洗車ブラシ OK
- ・スプレー式のコーティング剤 OK

保存

- ・冷暗所に保存、使用は 1 年以内。
- ・保証期間は 1 年。